



防犯ふくおか

発行編集
 公益社団法人 福岡県防犯協会連合会
 〒812-8576 福岡市博多区東公園7番7号
 福岡県警察本部内
 TEL 092(633)3221
 ホームページ http://www.fukuboren.com/
 印刷 白木メディア株式会社
 TEL 092(623)8355

**みんなの力で、非行少年を
 生まない社会をつくりましょう!!**
 7月は「**青少年の非行・被害防止全国強調月間**」です。

夏です!間もなく子どもたちは、夏休みに入ります。例年、この時期は開放感や好奇心等から繁華街や公園等での夜遊びを繰り返し、喫煙や飲酒をはじめ、万引きや乗り物盗などの非行に走るケースが多くなっています。また、インターネットの有害情報をアクセスすることで犯罪に巻き込まれることも心配されます。

警察では地域のボランティアや学校関係者や関係機関・団体等と連携して少年の非行防止活動や立ち直り支援活動を行い、非行少年を生まない社会づくりを推進しています。

毎年7月は、内閣府が主唱する「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です。少年の非行防止や犯罪被害を防止する活動が展開されます。

少年問題への関心を高め、地域の子どもは地域で守り育てましょう。

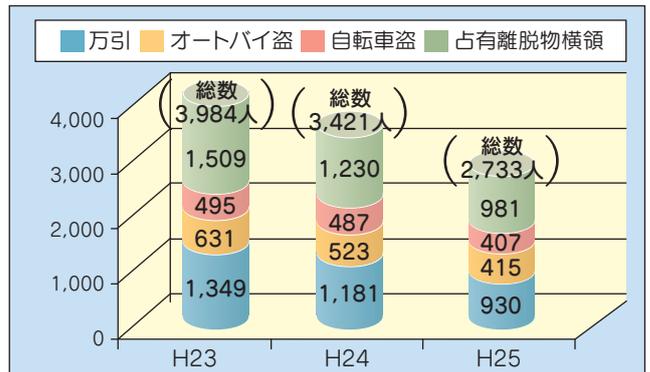


福岡県の初発型非行の実態(平成25年中) 初発型非行が全体の約7割!

少年非行の入り口といわれる初発型非行で検挙補導された少年は、2,733人で、前年に比べ688人(-20.1%)減少していますが、刑法犯少年全体の67.6%(前年比:-3.6ポイント)を占めており、依然として少年非行の中心となっています。

初発型非行とは?

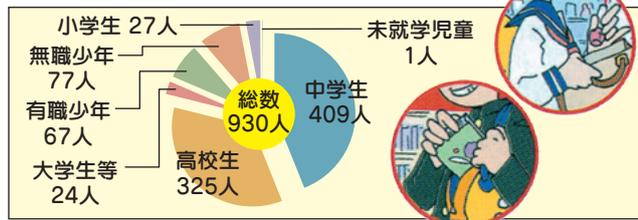
初発型非行とは、万引き、オートバイ盗、自転車盗、占有離脱物横領の4つを総称したもので、単純な動機から安易に行われ、非行の深度が比較的浅いものが多いのですが、早期に発見し適切な指導がなされないと非行が悪質化、深刻化していきます。



万引き



万引きで検挙補導された少年は、930人で、前年と比べ251人(-21.3%)減少していますが、窃盗犯全体の43.1%を占めています。うち女子が29%を占め、また、中学生が約44%(409件)、高校生が約35%(325件)を占めています。



万引きは「犯罪」です!

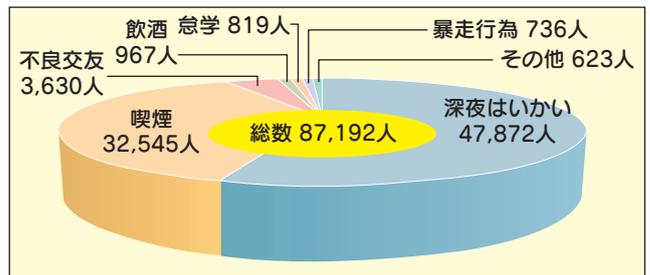
- 万引きは、繰り返して行いうちに集団化、常習化しやすく、本格的な非行に発展する可能性があります。
- 家庭では、小さいときから「してはいけないこと」や「我慢すること」などの基本的なしつけが大切です。
- 地域の子どもたちにひと声かけるなど、地域ぐるみで万引きをさせない社会環境づくりに努めましょう。

不良行為少年

不良行為で補導された少年は、87,192人で、このうち深夜はいかいは47,872人で、全体の約54.9%を占め、次いで喫煙は、32,545人で、37.3%を占めています。女子は、全体の17.1%を占めています。

非行へのサインを見逃さない!

深夜はいかいや喫煙などの不良行為は、少年からの「非行のサイン」です。そのまま放置すると、本格的な非行へとエスカレートするおそれがあります。早期に発見して正しく指導することが何より大切です。



みんなの力で 非行少年を生まない 社会をつくりましょう!

注意！スマートフォンに潜む危険！！

近年、スマートフォン等の普及に伴い、出会い系サイト等に起因した少年の犯罪被害は、全国的にみて高水準で推移しています。

インターネット上には、性、暴力、薬物など、子どもに見せることが好ましくない情報のほかに、コミュニティサイト等では性的な目的等で子どもをねらう大人もいるなど、様々な危険が潜んでいます。

2つの回線にフィルタリングを！

携帯電話各社では、スマートフォン用に2つの回線のフィルタリングやアプリフィルタリング等のサービスを提供しています。子どもが犯罪被害にあうことのないようフィルタリングサービスを利用しましょう。

スマホ
フィルタリングで
OK



アプリ等を悪用した犯罪被害事例

児童ポルノ～無料通話アプリ

犯人は、女子高生が利用する無料で通話できるアプリ上に「写メモデル募集広告」の書き込みを行い、給料を支払う約束をして、裸の画像をメールで送信させた。

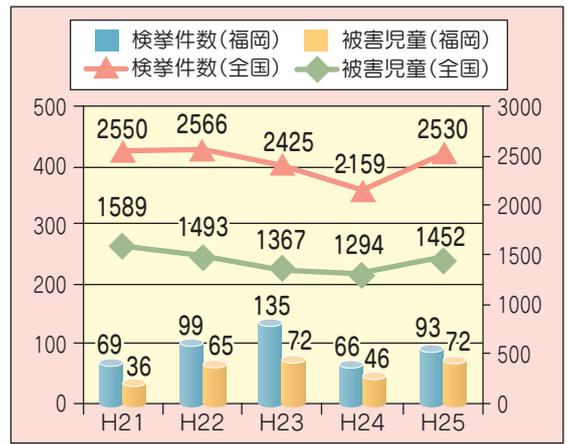
児童買春～出会い系アプリ

犯人は、GPS機能で近くにいる利用者と交流できるアプリで女子中学生と知り合い、「下着を売って欲しい」等と誘い、その後現金を渡す約束をしてわいせつな行為をした。

個人情報流出～不正アプリ

犯人は、ゲームの動画再生アプリにウイルスを組み込み、公式アプリマーケットからこのアプリをダウンロードした多くの利用者から、スマートフォン内に登録している電話番号等の個人情報を抜き取った。

出会い系サイト等に関する犯罪被害の実態 (H21～25)



スクールサポーター制度知っていますか？ ～学校と警察との更なる連携強化！！～

スクールサポーター制度は、警察官退職者を警察署に配置して、主に小学校、中学校、高等学校に直接おもむいて、学校が抱えている非行問題等の解消や安全対策の支援、いじめ問題への対応など、学校と警察のパイプ役となって児童生徒の非行防止と犯罪被害防止を図るための活動を行う制度です。本年度から管内に学校がある全ての警察署に配置されました。



具体的活動内容

①児童生徒の非行防止及び立ち直り支援対策

- ★学校訪問による児童生徒の問題行動等の情報交換
- ★非行少年及び不良行為少年への対応要領の指導等
- ★児童生徒の非行防止及び立ち直り支援



②非行防止学習等への支援

- ★学校が開催する非行防止学習への支援
- ★不審者対応訓練・防犯講話

③児童生徒の安全確保対策の指導・助言等

- ★学校の施設・設備に関する助言
- ★不審者への対応要領の指導・助言
- ★学校周辺の安全点検

④児童生徒の安全情報等の把握と提供

- ★学校周辺における犯罪に関する情報の把握及び学校への情報提供
- ★非行等問題行動に関する情報の把握及び学校への情報提供

⑤いじめ問題への的確な対応

- ★いじめ事案に係る情報の早期把握及び学校への情報提供
- ★いじめ事案に係る教職員、児童生徒及び保護者等への指導・助言
- ★いじめ防止を主眼とした非行防止学習への支援



福岡県警察官採用試験のご案内

福岡県警察では、平成26年度第2回採用試験を実施します。試験の種類等は下記の通りです。

試験種類・区分		採用予定数	受付期間	第1次試験日
第2回試験	警察官A	男性	87人	8月11日(月)
		女性	10人	
	武道指導	2人	～	
警察官B	男性	103人	9月1日(月)	10月上旬～ 10月下旬
	女性	14人		



詳しくは、受験案内をご覧ください。福岡県警察本部警務課採用センターまでお問い合わせください。なお、県警ホームページに受験資格等の詳細を記載した受験案内を掲載しています。福岡県警察携帯サイト▶

【問い合わせ先】 福岡県警察本部警務課採用センター TEL092-622-0700
ホームページ <http://www.police.pref.fukuoka.jp>

福岡県警採用

検索



特殊詐欺の被害を防ごう！
銀行協会等との連携会議を設立

平成26年6月13日、財務省福岡財務支局、福岡銀行協会、福岡県警察本部等による「金融犯罪の被害撲滅に向けた関係者連携会議」を設立しました。



振り込み詐欺などの特殊詐欺やインターネットを不正に利用した犯罪等の金融犯罪の被害撲滅に向けて、相互に連携を深めて対策に取り組むこととしました。会議では、特殊詐欺の撲滅に向けた対策について検討がなされ、**県内各銀行において「水際阻止60日作戦」を実施**することとしました。

「二セ電話詐欺撲滅60日作戦」展開中!!
(6月2日から7月31日までの間)

県内で認知された二セ電話詐欺の被害者のうち、65歳以上の高齢者が占める割合は6割を超えています。また、被害利用金融機関における窓口での取引で、約9割が50万円以上の取引となっています。

★「防犯チェックシート」で被害防止!★

各銀行では、払戻請求や口座解約手続き等を受け付けた際に「二セ電話詐欺被害者チェックシート」を交付し、お客様にお待ちいただく間や窓口にお越しの際にシートの確認について声かけを行っています。思い当たることがないかしっかりとチェックしましょう。

そのお手続き大丈夫ですか?
防犯チェックシート

こんなこと言われていませんか?
□ 早く振り込んで、期日は今日まで
□ レターパック・宅配便で現金を送って
□ 警察に逮捕されますよ、裁判になりますよ
□ 窓口で引き出し理由を聞かれたら「家のリフォーム代と説明して」
□ 必ずもうかる・当選番号を教える

このような電話は詐欺の疑いがあります!
すぐに110番通報してください!

福岡財務支局・福岡銀行協会・福岡県警察・福岡県防犯協会連合会

公益社団法人 福岡県防犯協会連合会
平成26年度 理事会・定時総会の開催

理事会は、5月12日(月)、福岡市内のホテルにおいて開催されました。警察本部から上野生活安全総務課長が出席してあいさつがあり、引き続き、総会に付議する議案等について審議され、全議案とも承認されました。



定時総会は、6月9日(月)、同ホテルにおいて開催され、役員及び各地区防犯協会長等が出席しました。冒頭、井手副会長のあいさつ後、続いて警察本部から谷口生活安全部長のあいさつがありました。

次に、議案審議に入り

- 第1号議案 理事の選任
- 第2号議案 平成25年度事業報告
- 第3号議案 平成25年度収支決算
- 第4号議案 平成25年度財産目録

について順次審議が行われ、全議案とも、原案どおり議決・承認されました。次に、報告事項として

- 平成26年度事業計画及び収支予算
- 「安全安心まちづくり県民の集いふくおか」の開催
- 賛助会員の入会等
- 「春日・大野城・那珂川防犯協会」の設立

が報告され、承認されました。

総会終了後、会長等を定めるための理事会を開催し、会長には井手理事(前副会長)が就任しました。



●日曜日の公園、道路等の清掃活動等を行うほか、冬休みには児童の夜回り活動に住民が参加して、地域住民が一体となって「コミュニケーション」を図っています。このような活動を行うことで、地域住民の連帯感が生まれたと実感しております。今後、地域内での犯罪発生ゼロを目標に「安全で安心できるまちづくり」のため活動していきます。

- ◎団体名 中牟田福祉ネットワーク協力会
- ◎活動地区 柳川市蒲池地区 中牟田・井手行政区
- ◎活動内容等 平成18年5月、私たちの活動地区において、小学生が危うく不審者に連れ去られそうになる事件が発生しました。この事件をきっかけに同月、行政区長、民生委員、小・中学校PTA、老人会、婦人会等地域住民約60名が立ち上がり、この会を発足させ、現在も見守り活動を続けています。主な活動は
●朝の立番での児童の保護誘導、挨拶等の声掛け活動
●下校時における児童の人員チェック、不審車両の警戒

地域の力
頑張っています

防犯ボランティア団体の紹介
(ペンリレ!)



- ◎団体名 西26区防犯防災部会
- ◎活動地区 北九州市若松区西26区
- ◎活動内容等 私たちの防犯防災部会は、地域の安全・安心を実現するために、校区防犯委員40名でパトロール隊を結成し、夜間のパトロールを中心に活動しています。効果的なパトロール活動を行うため、警察署や地域部会と連携して、校区の街頭犯罪の発生状況等の情報提供をもとに、青パトを状況に応じて導入するなど、工夫しながら活動を続けています。これからも一層、近隣の自治会等との防犯情報を共有するなど、連携を密にして、「安心して住める地域」を目指して、地域の皆さんと一丸となって更に活動していきます。

